

第8回 こども病院・連携病院周産期症例検討会のご案内

謹啓 時下、先生方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、下記のとおり第8回こども病院・連携病院周産期症例検討会を開催させていただきますので、ご案内申し上げます。

今回の「専門医からのアドバイス」では、「新生児外科疾患」をテーマとして取り上げ、消化管閉鎖症や鎖肛などの先天性の外科疾患や臍炎、臍肉芽腫、臍ヘルニアなど日常よくみられる外科疾患の症状や徴候、治療法と受診のタイミングについて小児外科・科長の林田 真先生にご講演をお願いしました。

また、症例検討としては、出生後の動脈管の閉鎖に伴いショック症状 (ductal shock) をきたした大動脈縮窄症について当院に紹介となった症例を提示しながら、見つけにくい重症心疾患を出生後早期に発見するためのスクリーニング方法について検討したいと思います。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

謹白

平成30年7月吉日

福岡市立こども病院 周産期センター長 月森 清巳

日時：平成30年9月6日(木) 19:00~21:00

場所：福岡市立こども病院・講堂

講演：専門医からのアドバイス シリーズ

『ここは見逃すな！新生児外科疾患の観察ポイント』

福岡市立こども病院 小児外科 科長 林田 真 先生

症例検討：『ductal shock をきたした大動脈縮窄症の1例

～SpO₂モニターを使用した心疾患のスクリーニング方法～』

福岡市立こども病院 新生児科 医長 漢 伸彦 先生

参加費：無料

*看護スタッフの方も是非ご参加ください。

*医学会カードをご持参ください。下記の単位が付与される予定です(現在申請中です)。

日本産婦人科学会専門医研修(5単位)、日本専門医機構 産婦人科領域講習(1単位)・学術集会参加(1単位)

問い合わせ先：福岡市立こども病院・産科病棟 林田

E-mail:kodomo-shusanki@fcho.jp TEL: 092-692-3456(産科病棟直通)